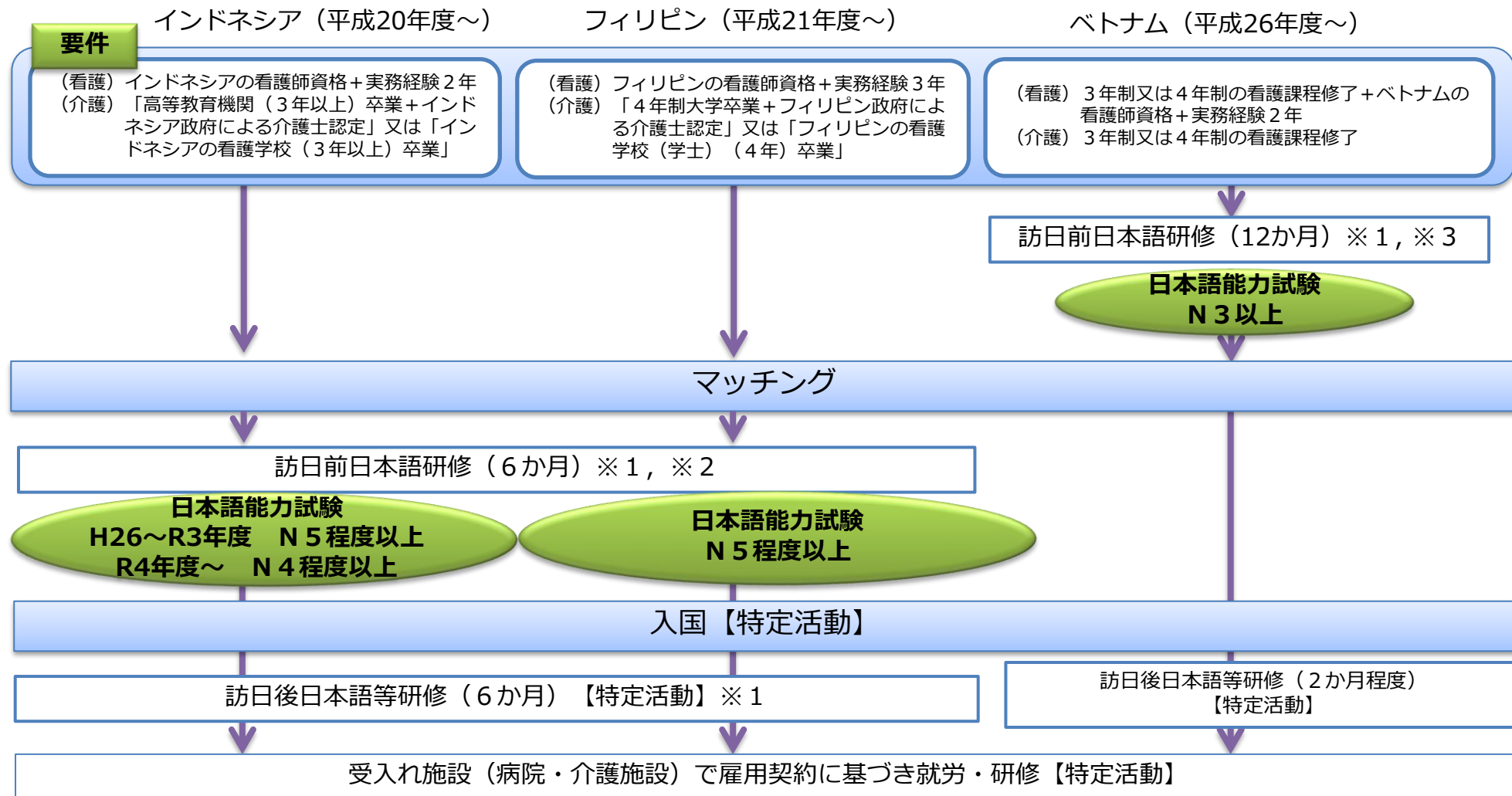


# 経済連携協定に基づく受入れの枠組

- 候補者の受入れは、看護・介護分野の労働力不足への対応ではなく、二国間の経済活動の連携の強化の観点から、経済連携協定（EPA）に基づき、公的な枠組で特例的に行うものである。

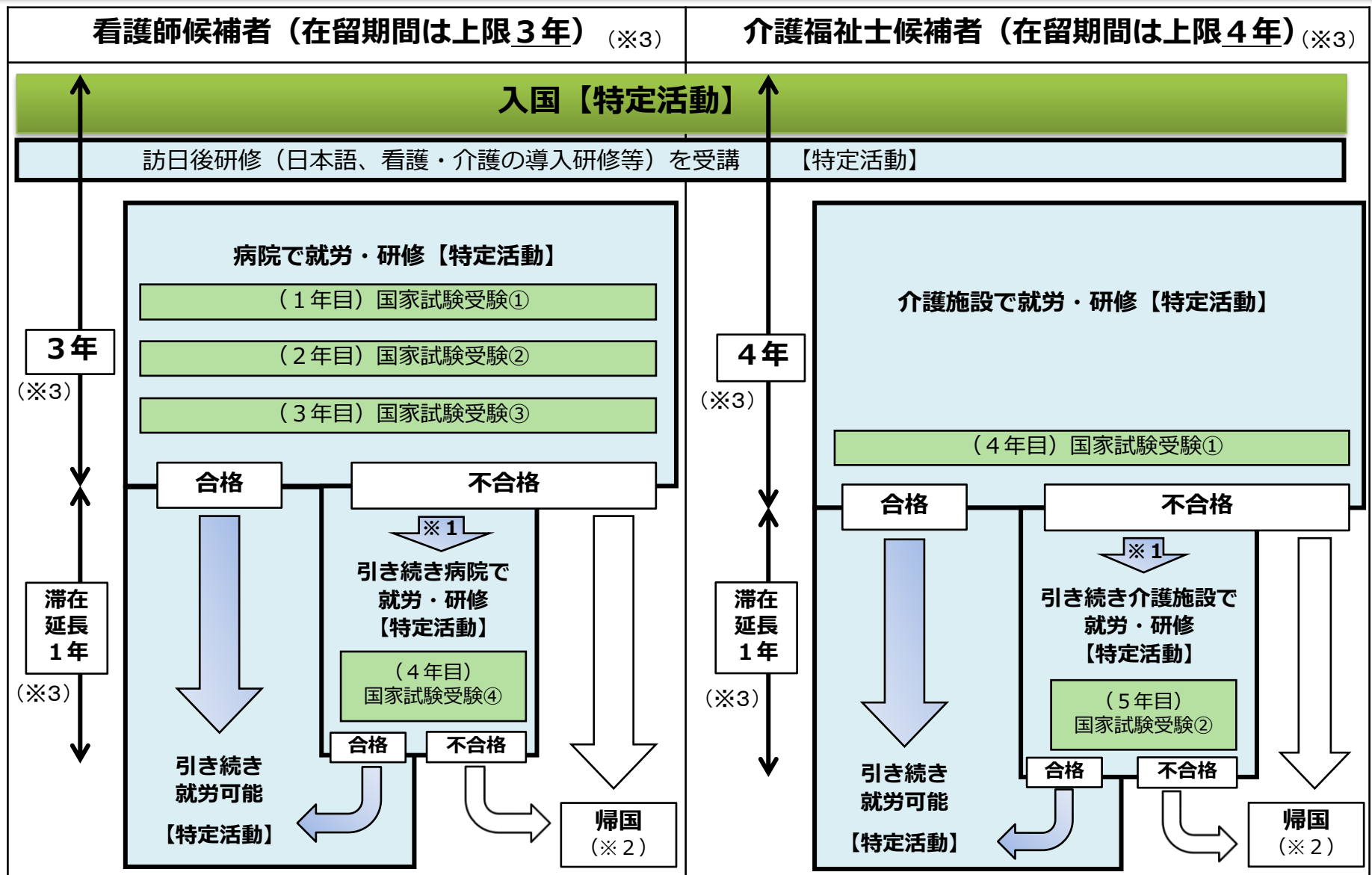


注 【 】内は在留資格を示す。

注 日本語能力試験N2以上の候補者は※1の日本語研修を免除。また、一定期間内に日本語能力試験N3又はN4を取得した候補者は※2の日本語研修を免除。応募時に日本語能力試験N3以上を取得している候補者は、本人が希望する場合、※3の日本語研修を3か月に短縮。

注 フィリピン及びベトナムにおいては上記の他に就学コースがある（フィリピンは平成23年度より、ベトナムは入国当初より受入れ実績なし）。 1

# 経済連携協定に基づく受入れの枠組（入国以降）



（※1）一定の条件を満たす者は、不合格であっても、協定上の枠組を超えて、1年間の滞在延長が可能。

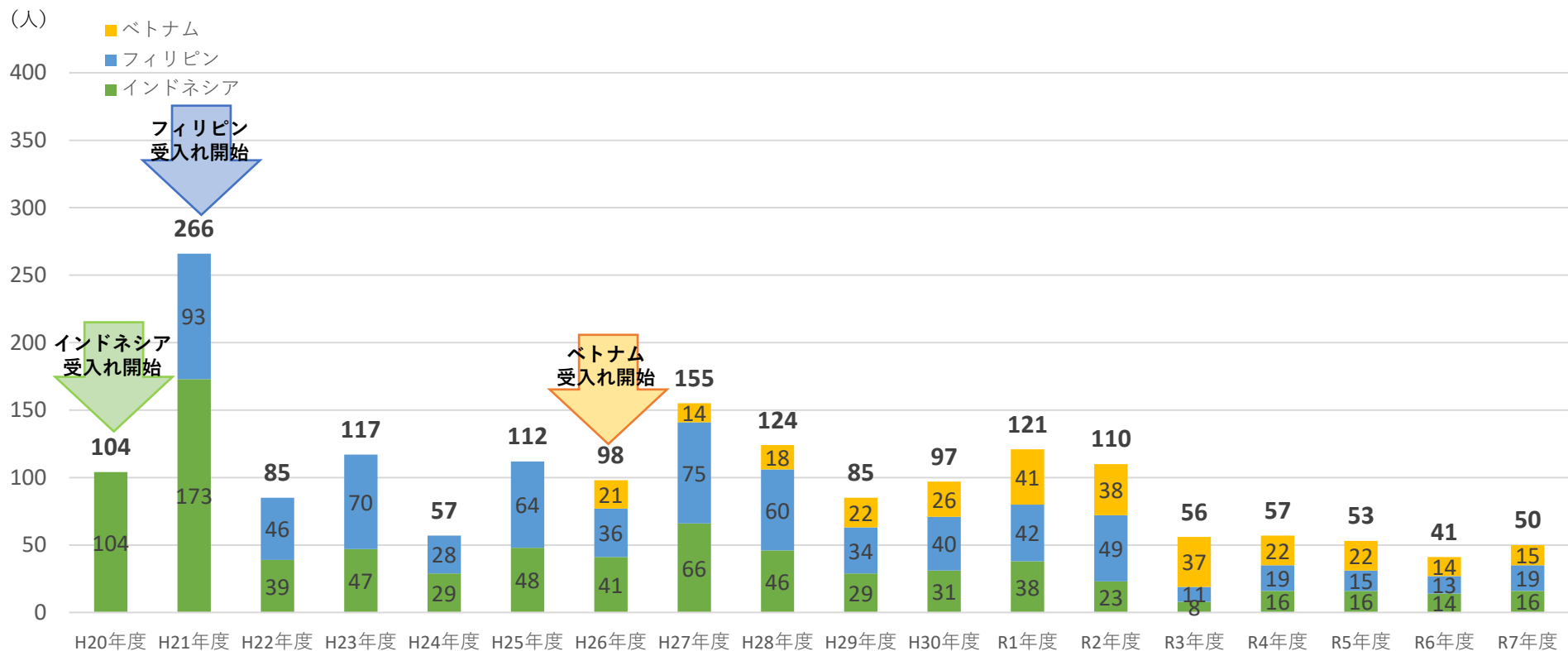
（平成23年3月、平成25年2月、平成27年2月、平成29年2月、平成31年2月、令和3年2月、令和5年2月、令和7年2月の閣議決定による。）

（※2）帰国後も、在留資格「短期滞在」で再度入国し国家試験を受験することが可能。

（※3）インドネシアについては、令和8年8月の改正日尼EPAの発効等により、看護・介護ともに在留期間の上限は5年に延長。滞在延長は行わない。  
注）【 】内は在留資格を示す。

# 受入れ人数の推移（看護師候補者）

（EPAに基づく看護師・介護福祉士候補者の累計受入れ人数は10,000人超。）



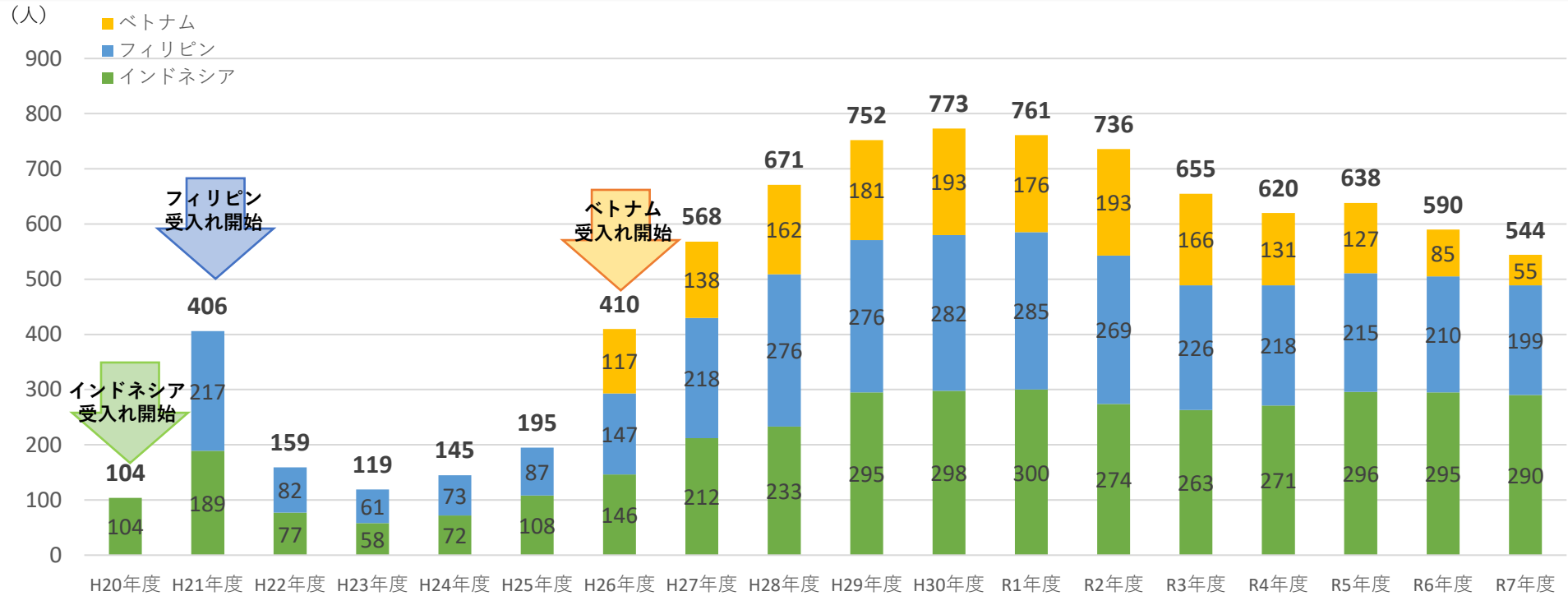
| 入国年度 |        | H20年度 | H21年度 | H22年度 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | H26年度 | H27年度 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R1年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | R7年度 | 累計    |
|------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|------|------|------|------|-------|
| 看護   | インドネシア | 104   | 173   | 39    | 47    | 29    | 48    | 41    | 66    | 46    | 29    | 31    | 38   | 23   | 8    | 16   | 16   | 14   | 16   | 784   |
|      | フィリピン  | -     | 93    | 46    | 70    | 28    | 64    | 36    | 75    | 60    | 34    | 40    | 42   | 49※2 | 11   | 19   | 15   | 13   | 19   | 714   |
|      | ベトナム   | -     | -     | -     | -     | -     | -     | 21    | 14    | 18    | 22    | 26    | 41   | 38   | 37   | 22   | 22   | 14   | 15   | 290   |
|      | 合計     | 104   | 266   | 85    | 117   | 57    | 112   | 98    | 155   | 124   | 85    | 97    | 121  | 110  | 56   | 57   | 53   | 41   | 50   | 1,788 |

※1 国内労働市場への影響等を考慮して設定された受入れ最大人数について、看護師候補者は、各国200人／年（インドネシア、フィリピンについては、受入れ開始当初は2年間で400人）。介護福祉士候補者は、各国300人／年（インドネシア、フィリピンについては、受入れ開始当初は2年間で600人）。

※2 令和2年度フィリピン人候補者は、新型コロナウイルス感染症の影響により、日本語研修免除者を除き令和3年5月に入国。

# 受入れ人数の推移（介護福祉士候補者）

（E P Aに基づく看護師・介護福祉士候補者の累計受入れ人数は10,000人超。）



| 入国年度 |        | H20年度 | H21年度 | H22年度 | H23年度 | H24年度 | H25年度 | H26年度 | H27年度 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R1年度 | R2年度  | R3年度 | R4年度 | R5年度 | R6年度 | R7年度 | 累計    |
|------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|------|------|------|------|------|-------|
| 介護   | インドネシア | 104   | 189   | 77    | 58    | 72    | 108   | 146   | 212   | 233   | 295   | 298   | 300  | 274   | 263  | 271  | 296  | 295  | 290  | 3,781 |
|      | フィリピン  | -     | 217※2 | 82※2  | 61    | 73    | 87    | 147   | 218   | 276   | 276   | 282   | 285  | 269※3 | 226  | 218  | 215  | 210  | 199  | 3,341 |
|      | ベトナム   | -     | -     | -     | -     | -     | -     | 117   | 138   | 162   | 181   | 193   | 176  | 193   | 166  | 131  | 127  | 85   | 55   | 1,724 |
|      | 合計     | 104   | 379   | 149   | 119   | 145   | 195   | 410   | 568   | 671   | 752   | 773   | 761  | 736   | 655  | 620  | 638  | 590  | 544  | 8,846 |

※ 1 国内労働市場への影響等を考慮して設定された受入れ最大人数について、看護師候補者は、各国200人／年（インドネシア、フィリピンについては、受入れ開始当初は2年間で400人）。介護福祉士候補者は、各国300人／年（インドネシア、フィリピンについては、受入れ開始当初は2年間で600人）。

※ 2 就学コースを含む（人数は平成21年度27人、平成22年度10人で計37人。平成23年度以降は送り出しが行われていない。）。

※ 3 令和2年度フィリピン人候補者は、新型コロナウイルス感染症の影響により、日本語研修免除者を除き令和3年5月に入国。